

医療機関でのクラスターの発生について（第１報）

令和３年１２月３１日（金）、本市内の医療機関において、感染対策が行われている中でクラスターが発生しました。

現在、患者の行動歴など、積極的疫学調査を実施しており、その結果把握した濃厚接触者等に対しては、健康観察及びＰＣＲ検査を適切に実施することとしています。

１ 経緯等

- ・１２月２９日（水）に当該医療機関の職員１名が、体調不良のため医療機関を受診し、ＰＣＲ検査を受検したところ、翌日、陽性が確認されました。
- ・このため、１２月３０日（木）以降、同医療機関の職員３８名及び入院患者４９名が、ＰＣＲ検査を受検したところ、１月１日（土）までに、職員７名及び入院患者１４名の陽性が確認されました。

結果判明日	人数	公表日
12月30日	1名	12月31日
12月31日	19名 1名	1月2日 市外の保健所から公表
1月1日	1名	1月2日

- ・患者のうち、入院患者２名は感染症指定医療機関等に転院し、職員８名は宿泊施設等で療養しています。
- ・本人等からの申告によれば、発症前１４日以内に渡航歴及び県外往来歴はありません。

２ 患者概要

(1) 年代

区分	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	計
入院患者	—	—	—	1	4	3	6	14
職員	1	3	2	2	—	—	—	8

※このうち１名は、市外在住者のため本市患者に含めない。

(2) 居住地

広島市

(3) 症状

中等症（入院患者２名）、その他は軽症又は症状なし